

令和元年度  
**12~3月 事業案内**

※申し込みが必要(各事業開催日の1ヶ月前から、電話または直接)

みんなで  
遊びに  
きてね!

**ボランティア設立10周年企画展示**

- 日時 12月1日(日)~1月19日(日)
- 内容 ボランティア活動10年の歩み
- 場所 ガイダンス施設エントランスホール

下記の期日にワークショップ

- 12月1日(日)、8日(日)、15日(日)、22日(日)、
  - 1月12日(日)、19日(日)
- ※ワークショップの参加は申込不要



**草木染め**

- 日時 12月15日(日)午前10時~12時
- 内容 植物を利用した染色体験
- 場所 ガイダンス施設体験学習室
- 定員 20名
- 料金 2,500円(ストール代)
- 申込 要/11月15日(金)~定員次第終了



**お出かけ大安場**

- 日時 1月19日(日) 午前10時~午後4時
- 内容 野鳥の森学習館で、勾玉作りなどの体験を行います。  
※勾玉作りは材料費200円が必要です。
- 場所 野鳥の森学習館
- 申込 不要



**お出かけ大安場**

- 日時 1月26日(日) 午前10時~午後4時
- 内容 荒井中央公園で、勾玉作りなどの体験を行います。  
※勾玉作りは材料費200円が必要です。
- 場所 荒井中央公園
- 申込 不要



**石碑の拓本実習**

- 日時 2月23日(日) 午前10時~12時
- 内容 石碑の拓本の実習と解説
- 場所 ガイダンス施設体験学習室
- 定員 15名
- 申込 要/1月23日(木)~定員次第終了



**歴史ウォーク**

- 期間 2月29日(土) 午前9時30分~12時
- 内容 田村町の前期古墳を散策(歩行距離5~6km)
- 定員 30名
- 申込 要/1月29日(水)~定員次第終了



**石碑の拓本実習作品展**

- 日時 3月1日(日)~3月22日(日)
- 内容 「石碑の拓本実習」の成果品である拓本の展示
- 場所 ガイダンス施設エントランスホール



**君も発掘探検隊**

- 日時 3月28日(土) 午前10時~12時
- 内容 発掘体験場で模擬発掘
- 定員 15名
- 申込 要/2月28日(金)~定員次第終了

**大安場史跡公園**

(公益財団法人郡山市文化・学び振興公社)

住所:福島県郡山市田村町大善寺宇大安場160番地  
電話:024-965-1088 FAX:024-965-1090  
Mail:oyasuba@bunka-manabi.or.jp  
ガイダンス施設休館日:月曜日(月曜日が祝日の時は次の平日)  
年末年始 ※公園は年中無休です。

ウェブサイトも  
チェック!

大安場史跡公園 検索



vol. 42  
**まるさんかくしかく**

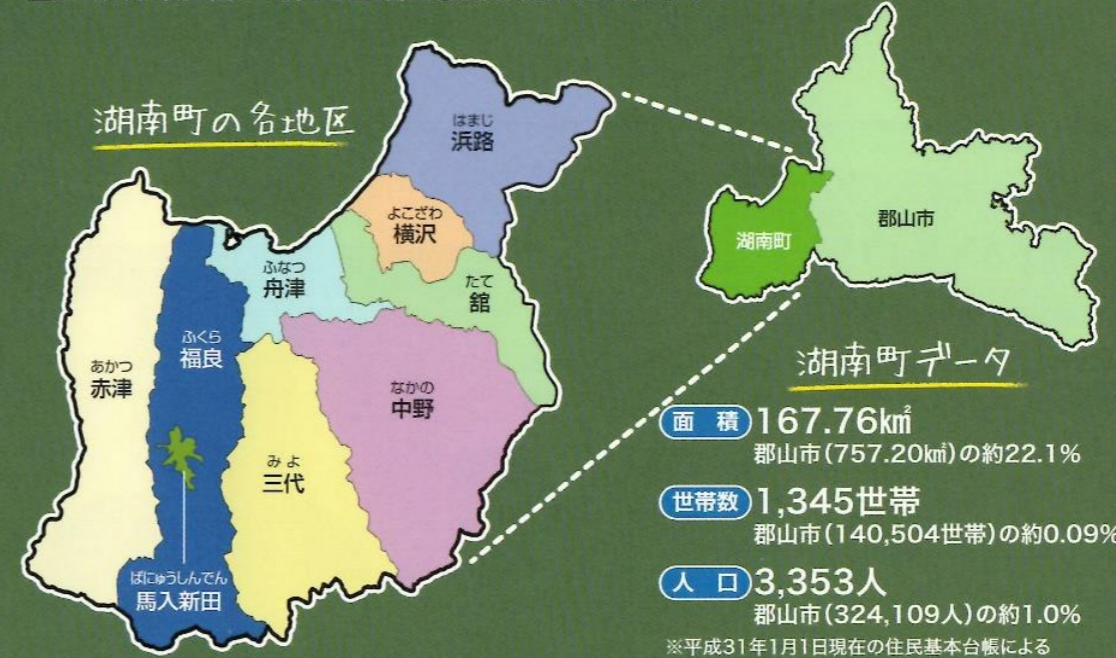
おおやすばしせきこうえん  
大安場史跡公園

タイトルはまるい石釧、さんかくは古墳の前方部しかくは後方を表現しています。

**湖南町の歴史**

大安場史跡公園では、10月26日(土)から12月22日(日)にかけて、令和元年度第2回企画展「湖南町の歴史」を開催いたします。今回は、郡山市西部に位置する湖南町の歴史について解説します。

湖南町は167.76km<sup>2</sup>の面積を有しており、郡山市全体の約5分の1(郡山市の面積:757.20km<sup>2</sup>)を占めます。北に猪苗代湖が位置し、西は会津若松市に接します。自然豊かで、非常に古い時代の生活の痕跡が残されています。



## 湖南町の遺跡

湖南町には76の遺跡がありますが、そのうち調査が行われたのは5遺跡です。調査件数は少ないですが、とても興味深い遺物があります。

三代の八幡遺跡で見つかった燃糸文土器は、1万年近く昔に作られたと思われるもので、郡山市最古の土器です。とても古い時代から人が住んでいたことがわかります。

舟津の山ノ神遺跡では縄文時代の低温地の調査が行われ、弓の未製品が見つかりました。また、弓で狩をしている姿を刻んだ線刻礫も見つかり、当時の狩猟活動を考える上で重要な遺物となっております。



郡山市最古の土器  
(八幡遺跡)

線刻石(山ノ神遺跡)▶



縄文時代晩期の土器  
(山ノ神遺跡)



弓の出土状況  
(山ノ神遺跡)

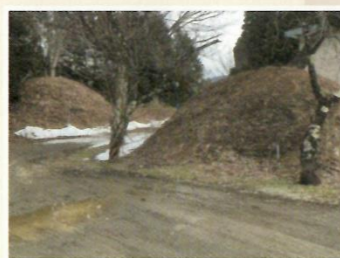


平安時代の土器▶  
(桐ノ木沢遺跡)

## KONAN-MACHI HISTORY

## 湖南町の文化財

湖南町には多くの文化財があります。中野の東光寺にある中地大仏は、東北地方最大の木造仏とも言われています。福良の磨崖供養塔などの板碑や、地藏山の二尊来迎石仏などの石造仏を道端で見かけることもできます。三代にある一里塚は作られた当時のまま残されており、貴重なものと言えます。



▲三代の一里塚



▲福良の磨崖供養塔



▲地藏山の二尊来迎石仏

中地大仏▶



## 福良焼について

福良焼は湖南町福良で江戸時代後期に創始された焼物です。湯呑、皿、徳利など日用品を生産し、明治期に最盛期を迎えます。しかし、鉄道などの発達によって焼き物の流通経路が拡大されるにつれ、瀬戸焼や美濃焼など他地域の焼物が本地域に流入してきます。これにより福良焼は徐々に衰退し、大正年間に至って廃業することになりました。



壺



鉢



徳利



三ツ組(三段重ねの小鉢)

## KONAN-MACHI HISTORY

## 馬入峠堡塁跡について

湖南町と天栄村の境にある馬入峠には、戊辰戦争時に構築された堡塁が現在も残っています。稜堡式という西洋の技術を取り入れた形式のもので、その設計思想は函館の五稜郭に通じるものがあります。出入口となる部分には枡形という日本古来の築城術が用いられており、和洋折衷の技術によって作られた非常に貴重な遺構と言えます。

馬入峠の頂上では、現在でも山中に土塁や堀の痕跡を見ることができます。



▲峠の頂上に高さ2~3mの土塁が続いています。

## KONAN-MACHI HISTORY

## 第2回企画展記念講演会 「郡山市湖南町における戊辰戦争期の陣地遺構」

第2回企画展を記念して、講演会を開催いたします。  
馬入峠堡塁など戊辰戦争期の遺構について、気鋭の研究者を講師にお招きして解説します。

- 日時 令和元年11月24日(日)午後1時30分~午後3時
- 講師 福島県歴史資料館 専門学芸員 小暮伸之氏
- 定員 100名(先着順) 対象 中学生以上
- 募集 10月24日(木)午前9時から募集開始。大安場史跡公園にお電話かガイダンス施設に直接お申込みください。
- 問合先 大安場史跡公園(Tel.024-965-1088)